

平成 29 年度 第 1 回政策討論会第一分科会要点記録

日 時 平成 29 年 7 月 7 日（金）午前 10 時 00 分～10 時 32 分
場 所 第一委員会室
出席者 岡林 憲二（座長）
今口 千代子（副座長）
金子 拓矢
南 加代子
井上 博
米田 貴志
井上 源次
稲田 悦治

年間テーマについて、各座員より以下の提案があった。

- 市街化調整区域でのまちづくり
- 食育
- 人口減少社会と情報化社会に向けて、本市の今後の都市のあり方と市役所のあり方について（情報化の推進と高齢者の交通の確保）
- 下水道事業の効率化について
- 岸和田をもり上げる方策について
- 各地区市民センターの運営について
- 人口減少時代のまちづくりと地方公共交通の再構築について
- きれいなまちづくりについて

それぞれ提案理由を述べてもらい、その結果 年間テーマを

- 1) 『人口減少時代のまちづくりと地方公共交通の再構築について』
 - ・「交通政策基本法」が 2013 年に制定され、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」が 2014 年に改正される等、まちづくりと一体となった地域交通政策を推進することが喫緊の課題となっている。
- 2) 『各地区市民センターの運営について』
 - ・本庁舎を拠点に平成 26 年に 6 館構想も計画通り実現されました。各センターにおいて、サービスセンターの取り扱い業務や図書館、地区公民館等、多様な運営であり、複雑な社会生活の中、現状利用者の望んでいる利便性の高い、役割機能が果たされているのか、高齢者の方々また多くの市民の総合的な窓口相談がスムーズに対応できているのか等、あり方について討論する。

以上の 2 つのテーマを決定した。

*第 2 分科会とテーマが重複したので、調整の上、2) の『各地区市民センターの運営について』に決定。